

研究課題名	胆道および膵腫瘍の病態解明と治療成績の解析
研究の意義・目的	この研究は胆道および膵腫瘍の手術を受けてくださる患者さんおよび前癌病変に対し経過観察中の患者さんに協力いただいてデータベースをつくり、背景、腫瘍マーカーの推移などの臨床検査項目、切除標本の詳細な検討、術前・術後の化学療法の有無、治療（手術）後の再発の有無などを調べることで、胆道および膵腫瘍の治療状況の実態を分析して、今後の治療に役立てることを目的としています。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2040年12月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	1990年1月～2030年12月に大阪市立大学医学部附属病院の肝胆膵外科で、胆道および膵腫瘍の手術を施行した、または1990年1月～2035年12月に胆道および膵腫瘍の前癌病変の診断で経過観察されている方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【診療記録、血液検査データ、病理所見、癌再発日、最終生存確認日】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院肝胆膵外科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院肝胆膵外科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 研究責任者 久保 正二
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 （担当者氏名）久保 正二 電話番号：（06）6645-3841 メールアドレス：m7696493@med.osaka-cu.ac.jp